第十三講　実践演習(3)　『源氏物語』

次の文章は、父・八の宮を亡くした姫宮（大君）と中の宮（中の君）が、宇治の地で女房（弁の尼）たちとわびしく過ごすところに、薫が慰問する場面である。これを読んで、後の設問に答えよ。

（注1）御服（ぶく）などはてて、脱（ぬ）ぎ棄（す）てたまへるにつけても、（1）片時（かたとき）もおくれたてまつらむものと思はざりしを、はかなく過ぎにける月日のほどを思すに、いみじく思ひの外（ほか）なる身のうさと、泣き沈みたまへる御さまども、いと心苦しげなり。月ごろ黒くならはしたまへる御姿、（注2）薄鈍（うすにび）にて、いと（2）なまめかしくて、中の宮はげにいと盛（さか）りにて、（3）うつくしげなるにほひまさりたまへり。御髪（みぐし）などすましつくろはせて見たてまつり（a）たまふに、世のもの思ひ忘るる心地して、めでたければ、人知れず、（注3）近劣（ちかおと）りしては思はずやあらむと頼もしくうれしくて、今はまた（注4）見譲（ゆず）る人もなくて、親心にかしづきたてて見（b）きこえたまふ。

（注5）かの人は、（注6）つつみきこえたまひし藤の衣（ころも）もあらためたまへらむ（4）九月も（5）静心（しづごころ）なくて、またおはしたり。「例のやうにきこえむ」と、また御消息（せうそこ）あるに、（注7）心あやまりして、わづらはしくおぼゆれば、とかく（6）きこえすまひて対面したまはず。「思ひのほかに心憂（う）き御心かな。人もいかに思ひはべらむ」と、御文（ふみ）にてきこえたまへり。「今はとて脱ぎ棄てては

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

べりしほどの心まどひに、(7)なかなか沈みはべりてなむ、(8)えきこえぬ」とあり。
恨(うら)みわびて、(注8)例の人召してよろづに(c)のたまふ。世に知らぬ心細さの慰めには、(9)この君をのみ頼みきこえたる人々なれば、思ひにかなひたまひて、世の常の住(す)み処(か)に移ろひなどしたまはむを、いとめでたかるべきことに言ひあはせて、「ただ(10)入れたてまつらむ」と、みな語らひあはせけり。

（『源氏物語』による）

（注）
1 御服…八の宮が亡くなった後、姫宮と中の宮が喪に服す期間のこと。
2 薄鈍にて…姫宮と中の宮の服装が、喪服から薄ねずみ色の衣装に変わった様子をいう。
3 近劣り…側で見て、期待はずれでがっかりすること。
4 見譲る人…中の宮のお世話を任せられる人のこと。
5 かの人…薫。
6 つつみきこえたまひし藤の衣…姫宮が藤の衣（喪服）を着用する喪服期間を口実に、薫との対面を遠慮してきたことを表す。
7 心あやまり…姫宮の気分がすぐれない様子をいう。
8 例の人…弁の尼。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　傍線部（１）の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　一瞬でも八の宮亡き後まで生き残っていられるだろうとは思わなかったのに
イ　いつまでも八の宮のおそばにいられるだろうとは思わなかったのに
ウ　近いうちに八の宮と別れて結婚できるだろうとは思わなかったのに
エ　時がたてばすべてを忘れて生きていけるだろうとは思わなかったのに
オ　いつかは幸せな日を迎えることができるだろうとは思わなかったのに

問二　傍線部（２）の現代語訳を五字以内で記せ。ただし、句読点は含まない。

問三　傍線部（３）の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　かぐわしい香りにみちていらっしゃった
イ　心細そうな様子でひどく嘆いていらっしゃった
ウ　かわいらしい美しさは優れていらっしゃった
エ　はかなげな風情ですがっていらっしゃった
オ　幼い子供のように無邪気でいらっしゃった

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問四　傍線部（４）について。陰暦九月の異名を、平仮名・現代仮名遣いで記せ。

問五　傍線部（５）の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　名残おしくて　　イ　不満な気持ちで　　ウ　嘆かわしくて
エ　腹立たしくて　　オ　待ちかねて

問六　傍線部（６）の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　聞き耳をお立てになって
イ　お断り申しあげて
ウ　聞き捨てになって
エ　寝たふりをなさって
オ　様子をおうかがいになって

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問七　傍線部（７）の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　ますます無口になりまして
イ　ますます遠慮されまして
ウ　かえって気持ちが落ち着きまして
エ　かえって白々しく思われまして
オ　かえって悲しみが深まりまして

問八　傍線部（８）の文法的な説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　名詞＋動詞の未然形＋完了の助動詞の終止形
イ　名詞＋動詞の連用形＋完了の助動詞の終止形
ウ　副詞＋動詞の連用形＋完了の助動詞の終止形
エ　副詞＋動詞の未然形＋打消の助動詞の連体形
オ　副詞＋動詞の連用形＋打消の助動詞の連体形

問九　傍線部（９）とは誰のことか。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　八の宮　　イ　姫宮　　ウ　中の宮　　エ　薫　　オ　弁の尼

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問十　傍線部（10）は、誰を入れるというのか。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　八の宮　　イ　姫宮　　ウ　中の宮　　エ　薫　　オ　弁の尼

問十一　波線部（a）～（c）は、それぞれ誰に対する敬意を表すか。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　八の宮　　イ　姫宮　　ウ　中の宮　　エ　薫　　オ　弁の尼

（a）＝　　（b）＝　　（c）＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十三講　復習問題

①「この人にさへおくれて」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　この人にまで裏切られて
イ　この人にまで先立たれて
ウ　この人にまで見限られて
エ　せめてこの人だけは裏切らずに
オ　せめてこの人の最期だけは見届けて

②「ほそやかに、なまめかしうて、…」の傍線部の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　恥ずかしげに　　イ　優雅に
ウ　とりつくろって　　エ　よそよそしく

③「『いと耐へがたしや』とすまひ給ふ。」の傍線部の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　陳謝し　　イ　辞退し
ウ　同情し　　エ　苦笑し

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④　「なかなか静心なく思さるれば、人目をもえはばかりあへ給はで渡り給ふ」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　近くにいるのにかえって落ち着かなくお感じになり、他人の目を気にすることもおできになれないで訪問なさる。
イ　なかなか訪問できずにいたのがどうしても気がかりで、女君に遠慮なさりながら舟を出される。
ウ　いつでも会えるとなるとかえって安心なさってしまって、明石の君に気遣いなさらずに過ごしていらっしゃる。
エ　離れていると次第にそわそわしてしまうので、周囲の目を考え合わせながら慎み続けていらっしゃる。
オ　中途半端な距離なのでご不満に思われて、女君の気になさるのをおそれてもいられないでお出かけになる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十三講　模範解答

問一　ア
問二　優美で
問三　ウ
問四　ながつき
問五　オ
問六　イ
問七　オ
問八　エ
問九　エ
問十　エ
問十一　（a）イ　（b）ウ　（c）エ

〈現代語訳〉

八の宮が亡くなった後の喪に服す期間なども終わって、（喪服を）脱ぎ捨てなさるにつけても、一瞬でも八の宮亡き後まで生き残っていられるだろうとは思わなかったのに、むなしく過ぎた月日の間をお思いになると、「まったく思いのままにはならない身の上のつらさであるよ」と、泣き沈んでいらっしゃる（姫君たちの）ご様子は、たいそう気の毒だ。数か月間、黒い（お召し物を身につけ）習慣でいらっしゃったお姿が、ねずみ色の衣装に変わって、（姫宮は）たいそう優美で、中の宮はなるほど若い盛りであって、かわいらしい美しさは優れていらっしゃった。（中の宮の）御髪などを洗わせて整わせて（姫宮が中の宮を）見申し上げなさると、世の中の物思いも忘れる心地がして、すばらしいので、人知れず、「（薫が中の宮を）側で見て、期待外れでがっかりするとは思わないであろう」と、（姫宮は）心強く嬉しくて、今はしかし中の宮のお世話を任せられる人もいなくて、

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

親のような気持ちで大切にお世話をして見申し上げなさる。

薫は、（姫宮が喪服期間を口実に自分との対面を）ご遠慮申し上げなさった喪服も改めなさる九月も待ちかねて、またいらっしゃった。「この前のようにお話し申し上げたい」と、またご案内を請われると、姫宮の気分がすぐれなくて、煩わしく思えるので、あれこれお断り申し上げて対面しなさらない。（薫は）「思いがけず情けないお心ですね。女房たちもどう思うでしょうか」と、手紙で申し上げなさる。「今は（喪も明けると思って喪服を）脱ぎ捨てました心の乱れのために、かえって悲しみが深まりまして、お話し申し上げることができません」と（姫宮から）お返事がある。

（薫は）恨み言を言いあぐねて、弁の尼をお呼びになってあれこれとお話しになる。（この女房たちは）世にまたとない心細さを慰める手段としては、この薫の君だけをお頼み申し上げている人々なので、自分たちの思いに叶いなさって、（姫宮が）世間並みに都にお移りなどなさるならば、たいそうすばらしいことだろうと話し合って、「ぜひとも（薫をお部屋に）お入れ申し上げよう」と、皆で相談していた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十三講　解答解説

〔解説〕

①「おくる」は重要単語で、「死に遅れる」「先立たれる」の意味。よって、正解はイ。ちなみに、「さへ」は「まで」と訳す添加の副助詞。

②「なまめかし」は重要単語で、「優美だ」「優雅だ」の意味。よって、正解はイ。

③「すまふ」は重要単語で、「抵抗する」「辞退する」の意味。よって、正解はイ。

④「え〜打消」は「〜できない」。「人目をもえはばかりあへ給はで」の解釈は「人の目を気にすることもおできになれないで」となる。よって、正解はア。ちなみに、「なかなか」は重要単語で、「かえって」の意味。

〔解答〕

①　イ　②　イ　③　イ　④　ア

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。